

麻生中学校だより /第6号 R5年10月6日

目指す生徒の姿

自他共栄

「進んで考え 判断し

思いやりと勇気をもって挑戦する」

住所：行方市南327の3

電話：0299-80-8070/FAX：0299-77-0840

◆ 麻生中の伝統 「揃える」こと ◆

他校では当たり前ではないことが、麻生中学校では当たり前になっていることがあります。その一つを紹介します。

麻生中学校の下駄箱の靴、上履きは、整然と並び、乱れることなく揃っているということです。322名分が揃うと実に見事です。

9月19日（火）、20日（水）に、1年生は白浜少年自然の家で宿泊学習を行いました。宿泊学習でも、この「揃える」ことができていました。麻生中学校を担当していただいた自然の家の椎名先生は、その様子を写真に収めるほど感心していました。退所式でも、「校内で学んだことを、校外でも実践できることは、素晴らしいです。」とお話をしてくれました。

10月2日（月）には、地域の方（学校運営協議会委員の皆様）が来校しました。校舎内外を見ていただき、「下駄箱の整理整頓が素晴らしいです。生徒も先生も頑張っている証拠ですね。」という感想をいただきました。

322名が、ものを「揃える」ということは、簡単そうですが、難しいことです。

ものを揃えて、322名の気持ちを揃える。ものを整えて、322名の心を整える。

伝統を守りつつ、よりよい学校にしましょう。

◆ 県東地区新人大会 ◆

県東地区新人大会が10月4日（水）から行われています。10月2日（月）には、壮行会がありました。各部活動の主将からは、大会に向けた意気込みが発表されました。その中には、「態度」「挨拶」「感謝」「思いやり」等の言葉がありました。部活動の目標は、勝利や上位大会への進出等となるでしょう。しかし、目的は勝つことではありません。壮行会でできてきた「態度」「挨拶」「感謝」「思いやり」等の人間性の向上にあります。

真剣に戦えば、激しいボールの奪い合い、競り合いが生じます。場合によっては、相手にダメージを与えたり、けがを負わせたりしてしまふこともあります。その時に、どのような言動がとれるかが重要です。試合会場へ行くと、その様な場面で、深々と頭を下げ、相手選手へ声をかける麻生中の生徒の姿を見ることができます。

対戦チームや相手選手を尊重（リスペクト）できることは、本当に素晴らしいことです。